

宮永岳彦記念美術館だより

2016 8月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100 http://www.city.hadano.kanagawa.jp/s-gakushu/miyanaga.html



常設展示室

宮永岳彦 **彩と響**

2016年8月10日(水) - 2017年3月12日(日)

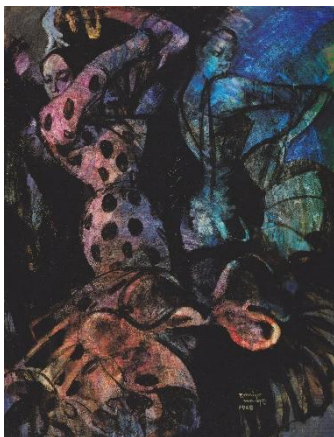
◆ 8月10日(水)より新展示開催です ◆

バレエやフラメンコといった舞踊をテーマとした連作や、楽器を演奏している様子といった音楽に関連した油彩画、童画、表紙画、ポスター、レコードジャケットなど、多彩な作品をご紹介します。

見る者の胸をも踊らせるような、躍動感溢れる画力によって描かれた、奔放な筆遣いと大胆に省略された画面、そして輝くような美しさと、作品が奏でる色彩の響きをご堪能ください。

∞ 新展示作品より今月の一点 ∞

《ラ・カーニヤ》



1968(昭和43)年以後、3年間にわたるフラメンコシリーズの第一作です。

この頃、動きに対する関心がいっそう強まった宮永は、本場スペインのダンサーが出演している店に通いつめて取材をしました。

能やバレエシリーズを経て、描かれたフラメンコは一番激しい動きの舞踊であり、より熱心にこの連作に取り組みました。

ほのかに暗い舞台上でスポットライトを浴びて踊るダンサーたち。流麗な描線と、優れた素描力を充分に生かした画面からは、音楽やダンスの激しい動きだけでなく、汗や息づかいとともに画家のほとばしるような情熱も伝わってきます。

本展では、他にも3点の赤や青の画面のフラメンコ作品が展示されています。

油彩画 1968年 80F

市民ギャラリーのご案内 入場無料

山の日記念 「はだの史発見展 Part 2 ~ 丹沢 山のものがたり ~」

8月2日(火)~8月14日(日) 10:00~17:00

国民の祝日「山の日」の施行を記念して、丹沢の今昔や自然について、丹沢資料保存会が所有する資料をもとに展示。
主催 秦野市教育委員会(生涯学習課 文化財担当)

高橋光久写真展 金時山からの絶景

8月30日(火)~9月4日(日)

10:00~17:00 初日 13:00 から 最終日 15:00 まで

7年間に2000回以上、毎朝富士山の変化、又、まわりの景色などを撮りためた作品です。

2016.9月の市民ギャラリー展覧会の予定

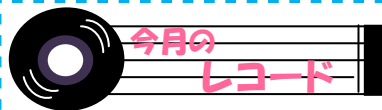
デジフォト秦野 第5回 写真展	9月6日(火)~9月11日(日)
松風会 水墨画展(仮)	9月13日(火)~9月19日(月・祝)
本山俊雄 個展(仮)	9月21日(水)~9月25日(日)
木の葉会展(仮)	9月27日(火)~10月2日(日)

※8月2日(火)より2017年2月分までの予約を受け付けています。

夏休みの美術館



夏休みに入り、美術館にも子どもたちの姿が増えました。高校生以下は無料ですので、夏休みの思い出のひとつとして、美術館に足を運んでみてください。「子どもスケッチ・ポイントラリー」の参加も引き続き募集しています。楽しく鑑賞しながら、美術館にある作品をじっくり見てスケッチブックに描くと新しい発見が見つかるかもしれません。



今月から、本展で展示されているレコードジャケットを少しずつご紹介いたします。この作品のモデルは、女優の吉永小百合さんです。あどけなさが残る吉永さんの表情と、宮永の清らかなタッチが魅力的です。

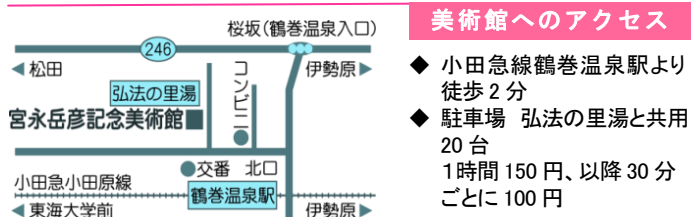
『Invitation to screen and popular music』PLS26
(山田書院) 1969(昭和44)年

8月の休館日：

1日(月) 8日(月) 9日(火) 15日(月) 22日(月) 29日(月)

※ 9日(火) は展示替えのため 臨時休館

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用20台
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641